



飯能ロータリークラブ会報

石原橋下の釣人 Fishing under the Ishihara bridge ...

© photo by Isao Yoshida



世界に希望を生み出そう

RI会長 ゴードン R. マッキナリー

第2570地区ガバナー 高丹 秀篤

第3グループ
ガバナー補佐 齋藤 栄作

希望を語ろう We are Rotary, together

第3122例会 2024. 6. 19

—— 親睦活動月間 ——

天候 晴 (NO. 60-51)

会長 馬場正春 幹事 神田敬文

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 永安寺君、藤原君

例会場: ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎(042)975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局: 飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎(042)973-1661 FAX(042)973-1662

http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 馬場会長
- ・ソング それでこそロータリー
- ・ビジター (日高) 会長 清水佳代子様
幹事 和田貴弘様

【会長報告】

今週と来週はクラブ協議会です。発表される委員長の皆様には1年間大変お世話になりました。本日はどうぞよろしくお願い申し上げます。

先週の例会の夜、最後の会長幹事会が「レストラン ニックス」(狭山市)で行われ、次期会長幹事の森さん、大崎さん、事務局の西脇さんと5名で参加しました。

各クラブ、本年度実施した事業とか新年度の豊富等を述べたりしました。

第2570地区には第5グループまであり、私達の第3グループは11クラブ376名と一番多いのですね。ただ残念ながら所沢中央RCが来年度でクラブを終結するとの発表が仁科会長よりありまして、10クラブとなることになりました。

本日は日高RCより清水会長と和田幹事よろしくお願い致します。清水会長とは仲良くさせて頂いて“となりのかよちゃん”という感じで(いつも呼び捨てでごめんなさい)気楽なお付き合いをさせて頂き、日高RCと楽しい交流もできて本当に嬉しかったなと思っています。来週またお伺いさせて頂きますのでよろしくお願い致します。

【幹事報告】

事務局より強い要望です。今年度の締めができませんので未清算のある委員会は**大至急清算**をお願いします。

所沢中央RCが来年12月で終了との話ですが、第2570地区ではこの6月末までに終結・脱会する[した]クラブが4つあります。

〈終結〉

- ・2570 パスポートRC (昨年度の村田ガバナーのクラブで会員2名。4/26)

〈脱会〉

- ・朝霞キャロットRC (会員10名。6/30)
- ・川本RC (会員6名。6/30)
- ・2570 和光21 幸魂ロータリー衛星クラブ (外国人18名。6/30)

6/26今年度役員委員長の反省会18時~「旬彩香」。よろしくお願い申し上げます。



◎(日高RC) 清水会長ご挨拶

馬場会長、神田幹事をはじめ飯能RCの皆様には1年間大変お世話になり有難うございました。たのもしい親が居るといのは、子どもにとって本当に幸せなことで何かにつけて頼りにしてしまいました。お蔭様で何とか1年終わろうとしております。次年度もよろしくお願ひしたいと思います。飯能RC様のますますのご繁栄をご祈念申し上げます。

【委員会報告】

◎60周年記念事業実行委員会 土屋君
次週の例会後、各委員長と実行委員会を開催します。よろしくお願ひ致します。

【出席報告】無届欠席1・MU0 大野(泰)出席向上委員長

会 員 数		当 日	
全 数	対 象	出席数	出席率
65名	4名	60名	92.30%

【ロータリーの友】 鳥居雑誌委員

6月号、横組P7「ロータリー親睦活動月間」の特集「広げよう！ロータリー親睦活動の輪」「ロータリーの原動力は親睦です」とのポール・ハリスの言葉と共にRI公認の親睦グループが100以上あると紹介。「ヘビーメタル愛好家」の親睦グループで日本人初のメンバー・上村さん、望田さんの紹介が載っています。P12にリスト。P14「もっと知りたい 日本とパキスタン」ポリオ根絶を目指す日本チームの活動の紹介…治安、衛生面、宗教による活動の難しさ、成果等。寄付を通じた支援が引き続き必要です。縦組P4「ポストコロナのメンタルヘルスと自殺予防」筑波大学教授の講演要旨。コロナによる環境の変化でメンタルヘルスにかなりの悪影響が出ており、家庭、職場でのストレスケアが重要とのこと。是非お読み下さい。

【SAA報告】

◎ニコニコBOX

- ・1年間大変お世話になり有難うございました。(日高RC) 清水佳代子様(会長) 和田貴弘様(幹事)
 - ・日高RC清水様、和田様、ようこそお出で下さいました。 田辺君、森会長エレクト 中里(忠)副会長、高橋君
 - ・大学院2年砲丸娘、日本学生個人選手権優勝！4連覇！6/30は新潟で日本選手権！頑張ります！ 大野(康)君
- 本日計9,000円、累計額985,501円。
◎26日例会当番は福島、細田(伴)会員です。
・閉会点鐘 馬場会長

《第60期 第3回クラブ協議会(1)》

司会：馬場会長

◎馬場正春会長

本年度RI会長ゴードン R. マッキナリー氏のテーマは「世界に希望を生み出そう」。



戦争や紛争、コロナの流行によって影響を受けた人々を念頭に、平和やメンタルヘルスのために活動し、世界に希望を生み出そうと呼びかけられました。しかしながら一向に戦争は終わらず、他の紛争も勃発したりと、争いが絶えない1年になってしまったのかなと思っています。世界中のロータリアンも一丸となって協力して、平和に向けて大きな活動を各国で行ったと書かれています。

飯能RC。私も第60代会長として責任の重さを感じた1年でありました。本年度より例会場も従来通りのファミリー的な会場になりファミリー的な例会ができたのかなと思っています。スタッフ、委員長、メンバーの方々、そして事務局さんのお蔭で何とか任期を満了することができそうです。1年前はプレッシャーをすごく感じていました。「会長でいいのかな」というような不安も感じていたのですが、8月のガバナー公式訪問例会が終わった位からいくらかペースが乗ってきたのかなと感じました。

本年度の私のテーマは「希望を繋ごう」です。森年度の60周年の事業に向けて、少しでも何かのきっかけを考え、それを希望として次へ繋ぐ役目なのかと考えて、それをテーマとしました。一応、子ども食堂とかを少しずつ、社会福祉協議会との話し合いで考えております。RCの〈目的〉の一つに「知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること」とあります。まさにこれが“親睦”だと思います。親睦活動委員会の皆さんにはいろいろ企画をして頂き、夜間例会をはじめ、クリスマス例会、ゴルフ大会、そして親睦旅行と、会員同士の知り合いを広める事業をして頂き本当に有難うございました。特に天ヶ瀬委員長はよくやってくれて“親睦の神様”と言った位でありまして、その親睦の神様には最後の旅行で出雲大社の本当の神様に連れて行って頂き、楽しい旅行もできたと思います。また、各委員長の皆さんにも例会にあたっていろんな企画をして頂き、充実した例会ができたのかなと思っています。感謝申し上げます。一年間本当に有難うございました。



◎中里忠夫副会長

いよいよ来週の例会が最後の担当となります。何もできませんでしたが、皆様方のご協力を頂きまして何とか1年間務めることができました。有難うございました。感謝申し上げます。

◎森 健二会長エレクト

細則によると「会長エレクトは、会長就任に向けて準備し、理事を務める」ということ



で、〈準備〉ということだったと思います。先程会長が仰ったように「希望を繋ごう」ということで馬場年度だけではなくて私の年度のことについてもいろいろと指導して頂いたのです。実務的に何をいつどうやって

何の申請を出してどうするかって、分からないのですよね。それを事細かに、こういう書類を作ればいい、ここまでにせよ、ここに記入すればいいよと、本当にいろいろやって頂きました。それだけではなく、60周年の記念についても私と一緒に社会福祉協議会に行って頂きましたし、子ども食堂にも行って頂きましたし、私が来年度どうやればきちんと会務ができるかということをも身をもって教えて頂きました。一緒に1年間を過ごして、お世辞ではなく、本当にそういうふうに感じました。そして、幹事の神田さんにも、私が日程について間違っていると「これはこっちを先にした方がいいよ」とか具体案を示して頂きまして、間違えないで済んだのかなというふうに思いました。最後に、会員の皆様、1年間有難うございました。また来年度1年間よろしくお願い致します。

◎神田敬文幹事



思い起こすと一昨年11月ですか、馬場会長予定者と今年度の運営について話し合いをもち、今年度の「希望を繋ごう」というテーマを基に馬場会長と進んで参りました。60周年の事業に繋がるようなことをしていこうということで、会長の下、そのように活動して参りました。また、例会等の内側のことを考えますと、事務局の西川さん、西脇さんには毎週火曜日にお会いしていろんなことを事細かに、本当に私などには分からないことが西川さんには字引きのように隅から隅まで分かっていて教えて頂いて運営できたことは、事務局のお蔭と感謝しております。そして、会長幹事というのはこの中だけでなく地区に出て行くわけだと思えば去年3月の財団セミナーの時には地区のことは何も分からなかったのですが、馬場会長と十数回一緒に行動を共にして地区に出て行くと、何となくその空気に馴染んできて他の会長幹事の方とも知り合いになり親睦を深めることができ、このことは私のすごい財産になっております。事業もほぼ予定通り終了し、これも皆様の協力のお蔭でございます。一年間有難うございました。

◎川口 浩 SAA

皆様のご協力により何とか今日を迎えることができました。心より感謝申し上げます。進行に慣れていない頃は一人で焦ってしまったり、皆さんの発表を急かしてしまったり、ニコニ



ニコニがものすごい早口になったり名前を飛ばしたり、不快な思いをされた方もいらっしゃると思います。申し訳ございませんでした。後半少しはスムーズに進行できたかなとは思っております。何より「年度計画書」の通りに一年間、パーティーも無く会話を楽しみながら例会が続けられたということ、こんな当たり前のことがとても嬉しく思います。1年間いろいろ有難うございました。

◎市川 昭会計



年度当初、今期予算は繰越金として400万円以上とかなり潤沢な資金でスタートさせて頂きました。馬場会長の話にもあったように“親睦の神様”天ヶ瀬委員長を筆頭に、コロナ明けの楽しい一年を迎えようということで存分に各委員長さんが予算を執行して頂いたお蔭で、繰越金が大きく減少してしまいました(笑)。皆様のご活躍の跡がこの結果かなと感じておる次第です。あと10日で決算を迎えますので未清算の経費がありましたら【今日中に】よろしくお願い致します。何とか無事に決算を迎えられそうなので、ご協力有難うございました。

◎島田秀和クラブ奉仕委員長



年度当初、会長幹事に来て頂いて委員会をスタートしました。現在飯能クラブは会員数65名、上は90歳から若い方は39歳。平均年齢が70歳だと思います。その中に21名のパスト会長がおられるという地区でも有名なクラブです。委員会として今、何が問題かということ、会長のテーマ、方針に沿って考えてきたわけですが、やはり昨年、理解されないまま退会された新入会員の方がおられたこと、また、コロナの中、出席率が83～85%を推移していたこと、この2点を何とかしようということで委員会の中で揉ませて頂きました。そして、お互いがどんなことを考えておられるかということで会員へのアンケートを9月に取らせて頂き、結果を皆さんに報告させて頂きました。加えて、ロータリー情報委員会(田辺委員長)と共催で、11月には44名程、4月には33名程が参加した「炉辺会談」を実施させて頂きました。また、出席向上委員長の大野(泰)さんにお骨折り頂いて、2/8(木)飯能RCの親クラブである入間RCへのMUツアーを実施、29名が参加されました。お蔭様で出席率も10ポイント位上がって95%位まで行くのではないかと考えております。皆さんに協力して頂きまして目標を達成することができました。最後に、6月の第1例会

には委員会の重鎮・細田吉春さんから、ありがたい卓話を頂き、皆さんに勉強して頂きました。皆さんの協力の下、悔いのない委員会事業ができました。本当に有難うございました。



◎大野泰規出席向上委員長

山川、山口、大津委員と担当。本年度、委員会では出席率の向上を目指して会員の皆様に魅力を伝えていきたいなど、そして、出席率の向上に繋がったらいいなということで努めて参りました。

まず、MU、欠席届等の用紙を配付させて頂き、2月には入間RCへのMUツアーを実施し、29名に参加して頂きました。また3月には深谷での地区大会に、バスの手配等して頂きながら30名弱のメンバーに参加して頂いております。今後、出席100%の記念品贈呈等もありますが、無事過ごせたのは皆様のお蔭と感謝しております。どうも有難うございました。



◎大崎光二プログラム委員長

本間委員と担当。馬場会長の方針に則りまして、まずはイニシエーション・スピーチの実施に注力させて頂きました。また、今年度も各委員会の委員長様に卓話のご協力をお願い致しました。

どの委員長様も積極的にお考え頂き、結果、大変有意義な、幅広い分野からの卓話の実現できたものと思っております。心より感謝申し上げます。また、本間委員には担当例会で卓話講師をして頂きました。以上、今年度はイニシエーション・スピーチ、会員ご自身による卓話、それから、会員のご紹介による卓話と、バランスよく実施することができたのかなと思っております。これも全ての会員の皆様のお蔭でございます。1年間本当に有難うございました。



◎田辺 實ロータリー情報委員長

高橋、矢島(高)委員と担当。年度に入る前に委員会を開催しまして3人で計画書を作成致しました。

①入会3年未満の会員に対し、炉辺会談2回を行い、ロータリーを理解して頂きました。

②入会10年未満の会員に対し、ロータリーの理念、組織、歴史、定款を深く正しく理解して頂くセミナー「炉辺会談」を2回開催しました。これにより3年未満、10年未満、パスト会長を含め79名の方に参加して頂きました。

③有益なロータリー資料の配布。「ロータリーこぼれ話」の冊子を全会員に配布しました。

④例会卓話の時間でグループディスカッション形式により「ロータリー知識クイズ」を行い、楽しくロータリーの理解を深めました。

⑤その他。次年度会長、幹事、SAAに、公式ロータリー情報ハンドブック600ページを贈呈しました。

以上、計画書通り、高橋弘、矢島高明情報委員、吉島クラブ戦略計画委員長、島田クラブ奉仕委員長のご協力により、全ての事業を行うことができました。以上ご報告致します。有難うございました。



◎天ヶ瀬和弘親睦活動委員長

坂本、鈴木(勝)、小谷野、永安寺、岩泉、皆川委員と担当。本年度の活動内容ですが、まず9/6夜間例会。10/18夜間例会。11/19親睦ゴルフコンペ。12/20クリスマス家族例会。3/27

飯能日高合同夜間例会。5/8夜間例会。最後に5/18・19親睦家族旅行と活動させて頂きました。委員会は去年の5/24から12回程開催させて頂きました。今年度は親睦を大事にするようにということで、各委員会の皆様にも出席して頂いて10～15名で開催することもありました。いろいろと不手際もございましたが楽しい委員会ができたと思えます。そして皆様に納得頂けるような親睦事業ができたかと思えます。至らぬ点がございましたが、会員の皆様、そして親睦活動委員会の皆様にはご協力を頂き、1年間何とかやり切ることができました。本当に有難うございました。



◎伊澤健司職業奉仕委員長

大木、安藤、前島委員と担当。奉仕の第二部門である職業奉仕の目的は、「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする」と定義されています。これに基づき「四つのテスト」や「ロータリアンの行動規範」をより理解し実践して参りたいと思い、以下のような委員会活動を致しました。

1. 毎月第1例会での「四つのテスト」の唱和
2. 職業奉仕月間に飯能商工会議所青年部会長の沢辺亮様による卓話
3. 親睦旅行において親睦活動委員会と共同して御祈禱に参加
4. 職業奉仕委員会を開催し意見交換や勉強会を実施

1年間、ご指導ご協力を賜りまして誠に有難うございました。

